個別支援学級　図画工作学習指導案

指導者　T1　今井　麻友子
T2　西　信成
T3　齋藤　勇樹

1　日　　時　令和6年11月29日（金）　6校時
2　学年・組　6組（1階：さくら教室）　4年生：11人　5年生：4人　6年生：5人
3　題材名　「形に命をふきこんで～KomaKomaを使って、身の回りのものに命を吹きこもう～」
4　題材目標　コマどりアニメーションの仕組みを使って、表し方を工夫する中で、ものが動く面白さを発見したりキーワードを基に「ものの動き」を追求したりして、アニメーションをつくることができる。

5　育成を目指す情報活用能力
Ⅰ-（2）-4　写真や動画を必要に応じて編集することができる。
Ⅱ-3-（2）　実行したことが、意図した活動に近づいているかどうか考えることができる。

6　本時目標　主題にあった「動き」を使いながら形に命を吹きこむことができる。

7　本時展開（3/5時間）

学習活動・内容	指導の手立て（〇）めざす子どもの姿（☆）
1．前時の学習を振り返る。 2．本時の学習問題を確認する。	〇前時で作成したワークシートをもとに活動すること確認する。（ロイロノート）
KomaKomaを使って、自分で考えた「動き」を取り入れたアニメーションを作ろう。	
3．KomaKomaの使い方を確認する。	〇KomaKomaの使い方を確認する。 （ロイロノート）
4．KomaKomaを使って、アニメーションづくりをする。 使用アプリ：KomaKoma	〇作業時間を掲示し、視覚的に見通しをもてるようにする。 〇児童のワークシートを基に、教師が材を用意し主題に合った道具等を選べるようにする。 〇ワークシートをもとに、形や色、配置、動かし方などを考えられるよう、実態に応じて声をかける。
5．作ったアニメーションを見合う。	〇見合うポイント（動き）を確認し、良さや改善点を伝えられるようにする。 ☆主題にあった「動き」を使いながらアニメーションを作っている。（観察・記録）
6．次時の見通しをもつ。	